

令和2年度

群馬医療福祉大学・短期大学部

就業先施設・機関に対するアンケート調査

## 調査概要

1. 調査目的 本学の卒業生が就職している施設・機関に対してアンケート調査を実施し、施設・機関における卒業生の評価に及ぼす大学教育の効果などを明らかにすることを目的として実施した。
2. 実施期間 令和2年7月1日 から 令和2年7月31日
3. 対象施設・機関 過去3年間（平成29年～令和元年で本学学生を採用している施設・機関）
4. 調査項目
  - ・採用で重視する点
  - ・働く上での能力
  - ・大学教育に対する要望 など
5. 調査票回収状況 配布数 295 回収数 96(回収率 23.4%)

## 群馬医療福祉大学・短期大学部 就業先施設・機関に対するアンケート調査票

- このアンケートは、本学の卒業生が就職している施設・機関に対してアンケート調査を実施し、施設・機関における卒業生の評価に及ぼす大学教育の効果などを明らかにし、大学の運営及び教育活動の改善を図ることを目的に実施するものです。ご協力お願い致します。
- いただいた回答は、統計的に処理しますので、個別の回答結果を外部に公開することはありません。
- 回答に迷う場合は、最も近いものを選んで回答してください。ただし、回答しづらい、あるいは回答したくない設問については、空欄でも結構です。

Q1 貴法人名 施設・機関名 施設種別をご記入ください

法人名 ( )

施設・機関名 ( )

施設種別 ( )

Q2 貴施設・機関において就業している本学卒業生の卒業学部・専攻の該当する番号に○を付けて下さい（複数回答可）

1.短期大学部                      2.社会福祉学部 社会福祉専攻                      3.社会福祉学部 子ども専攻

4.看護学部                      5.リハビリテーション学部 理学療法専攻

6.リハビリテーション学部 作業療法専攻

Q3 貴施設・機関において新卒者を採用するにあたり、どのような点を重視して採用していますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

(5.重視する    4.やや重視する    3.どちらとも言えない    2.あまり重視しない

1.重視しない)

①基礎・教養学力	5	4	3	2	1
②専門的知識・技術	5	4	3	2	1
③コミュニケーション力	5	4	3	2	1
④礼儀やマナー	5	4	3	2	1
⑤必要な資格	5	4	3	2	1
⑥積極性	5	4	3	2	1
⑦ボランティア等の社会参加	5	4	3	2	1
⑧大学名	5	4	3	2	1
⑨その他 ( )	5	4	3	2	1

Q4 貴施設・機関が採用した大学卒業生の働く上での能力や資質について本学と他大学を比較して感じていることを、それぞれの項目の該当する番号に一つだけ○をつけてください。

(5.大変優れている 4.やや優れている 3.同じ程度 2.やや劣っている  
1.大変劣っている)

	群馬医療福祉大学・短期大学部出身者は 他大学出身者と比較して				
①大学で学んだ専門領域に関する知識	5	4	3	2	1
②その他の学問分野に関する知識	5	4	3	2	1
③分析的に考察する力	5	4	3	2	1
④新たなアイデアや解決策を見つけ出す力	5	4	3	2	1
⑤専門知識・技術を活用する実践力	5	4	3	2	1
⑥職業倫理を守る力	5	4	3	2	1
⑦自分の意見を伝える力	5	4	3	2	1
⑧他の人の意見を聴く力	5	4	3	2	1
⑨他の人と仕事をする力	5	4	3	2	1
⑩多職種と連携する力	5	4	3	2	1
⑪リーダーシップ	5	4	3	2	1
⑫問題点を発見する力	5	4	3	2	1
⑬自身を振り返る姿勢	5	4	3	2	1
⑭プレゼンテーション能力	5	4	3	2	1
⑮記録、資料、報告書を作成する力	5	4	3	2	1
⑯礼儀やマナー	5	4	3	2	1

Q5 本学や卒業生についてどのようなイメージを持っていますか。

Q6 今後、本学出身者の採用についてはどのようにお考えですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

1.積極的に採用したい    2.人材によっては採用したい    3.なんともいえない

4.その他

Q7 群馬医療福祉大学・短期大学部の教育活動全般について、ご要望・ご意見がありましたら自由にお書きください。

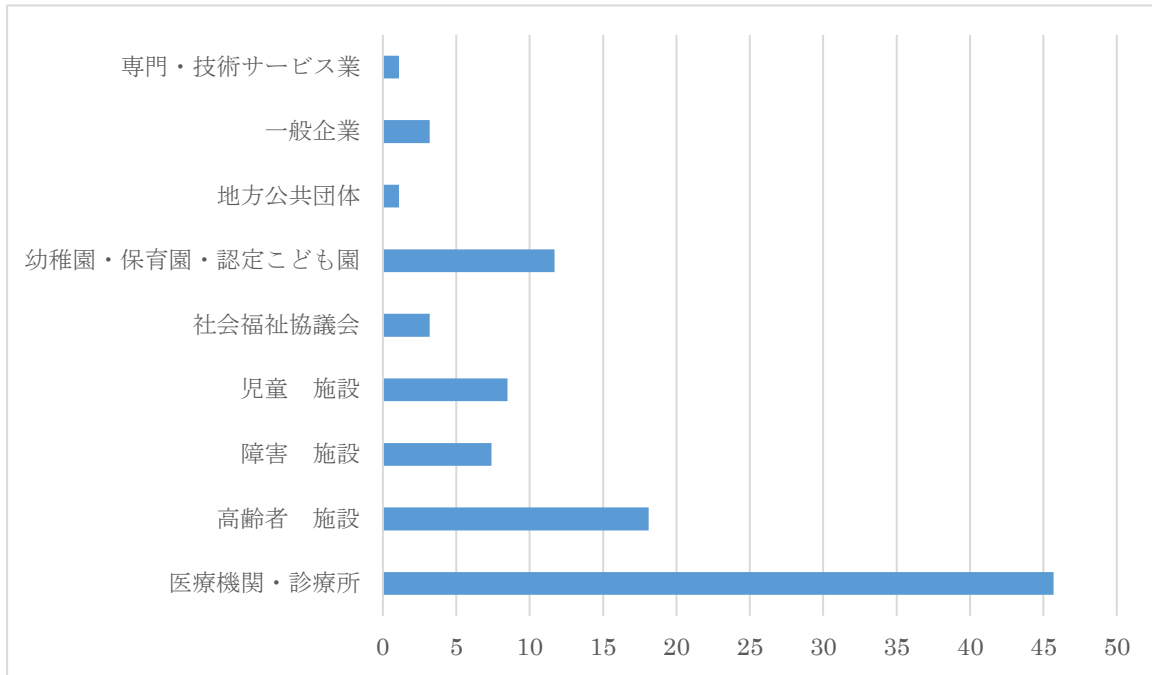
--

アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。

アンケート集計結果

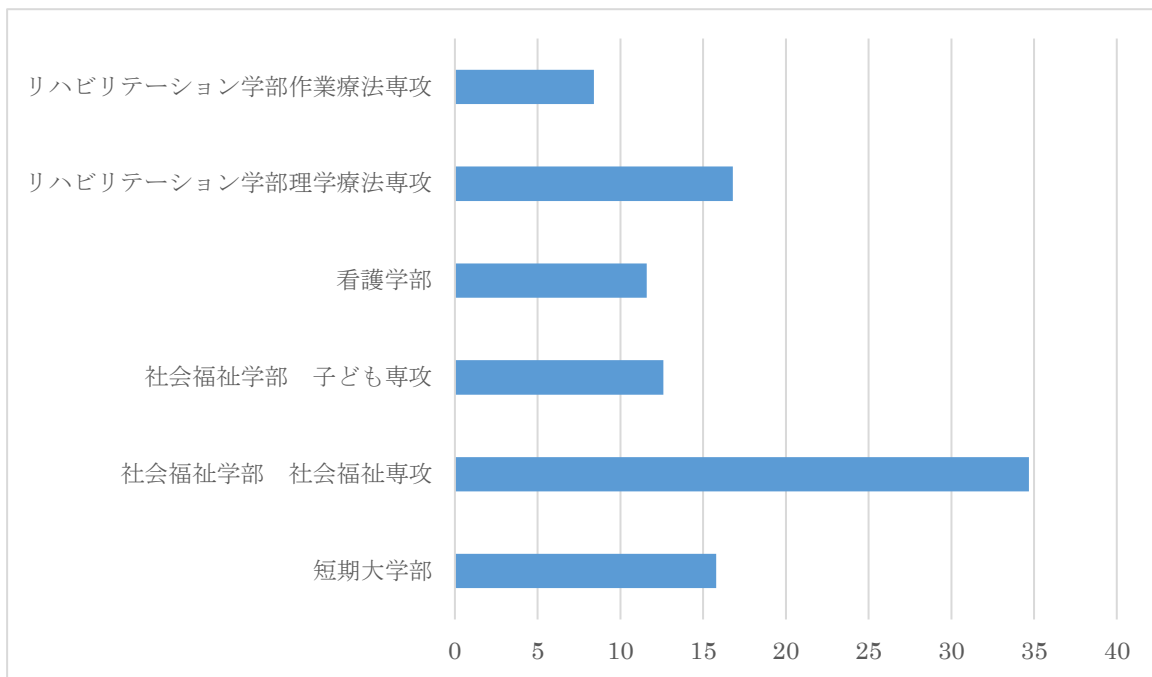
回答属性

(%)

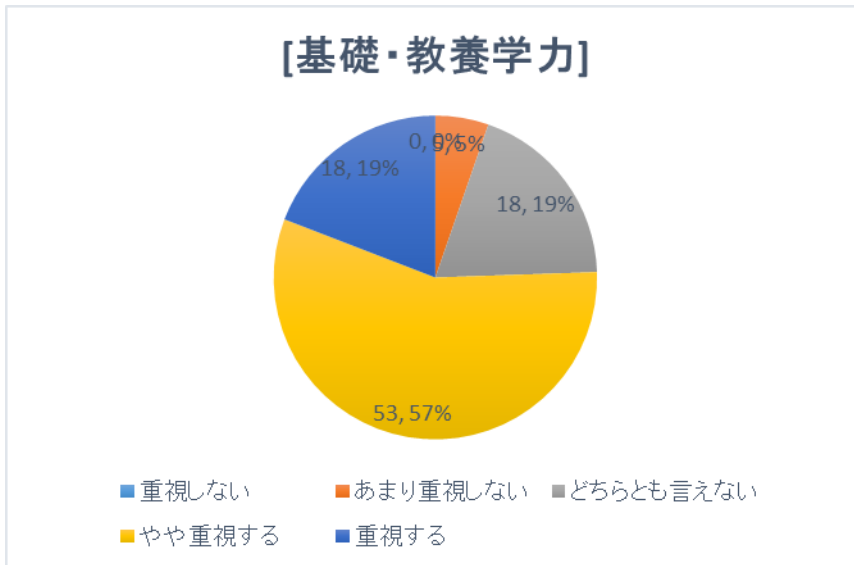


施設・機関において就業している本学卒業生の卒業学部・専攻（複数回答可）

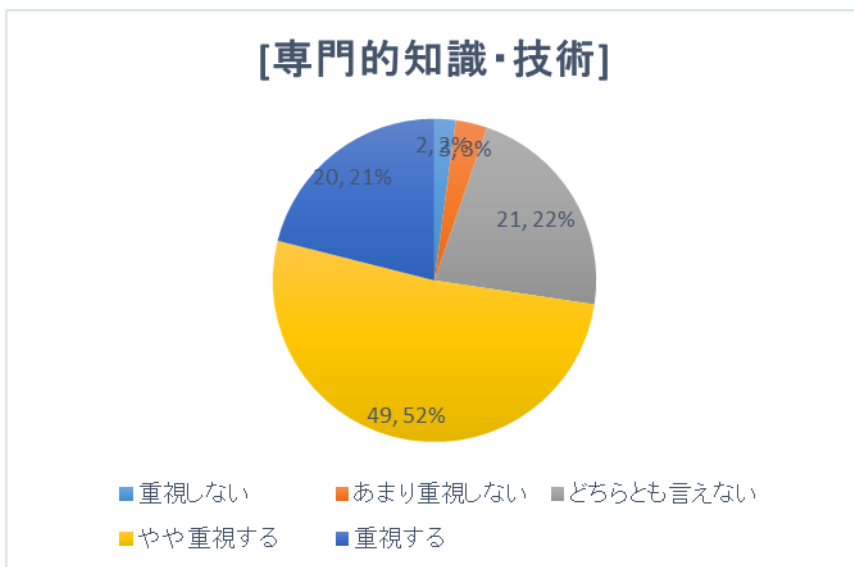
(%)



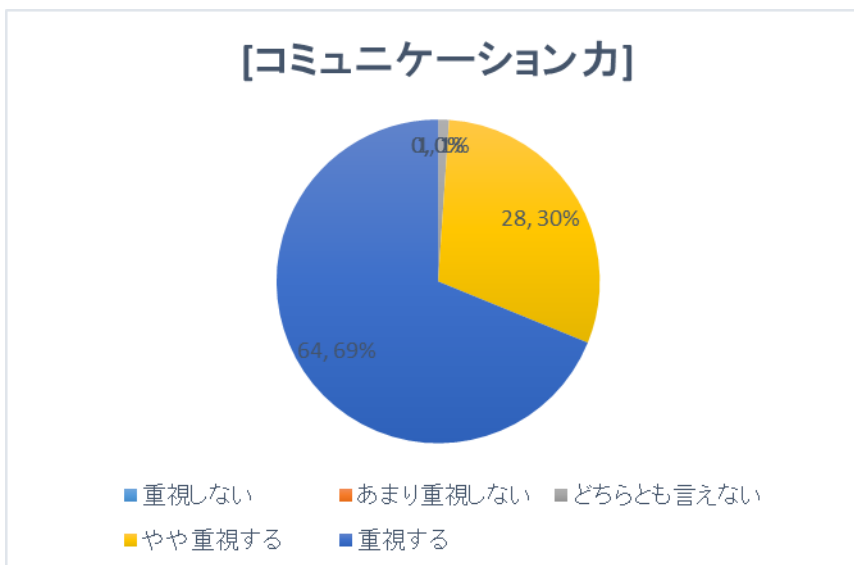
Q1.貴施設・機関において新卒者を採用するにあたりどのような点を重視して採用していますか。  
基礎・教養学力



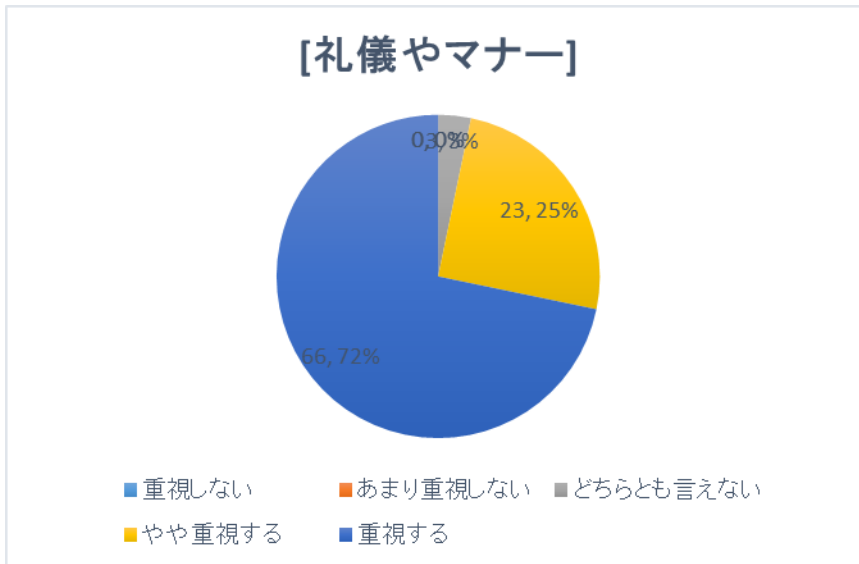
専門的知識・技術



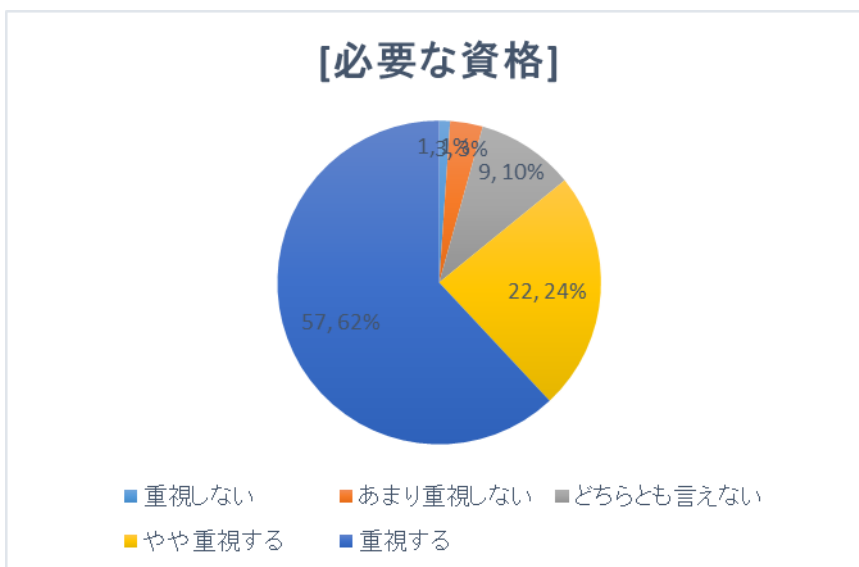
コミュニケーション力



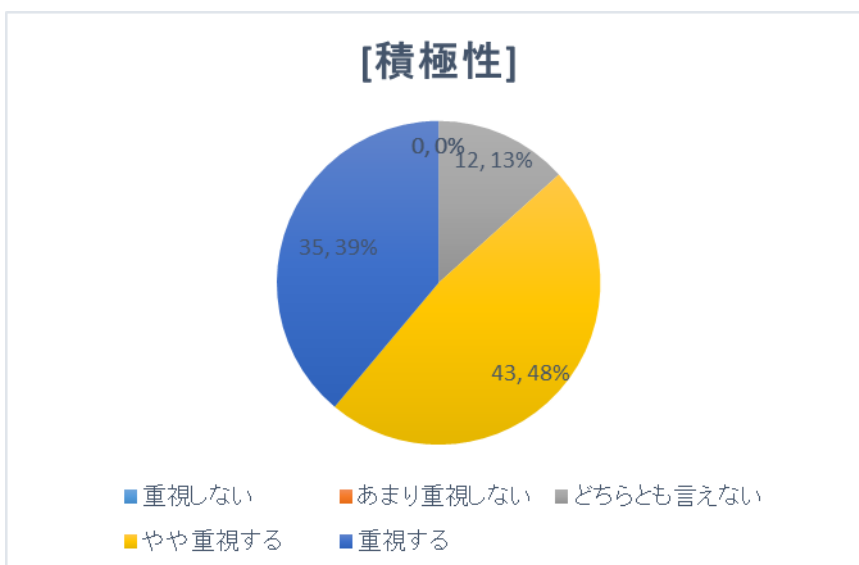
## 礼儀やマナー



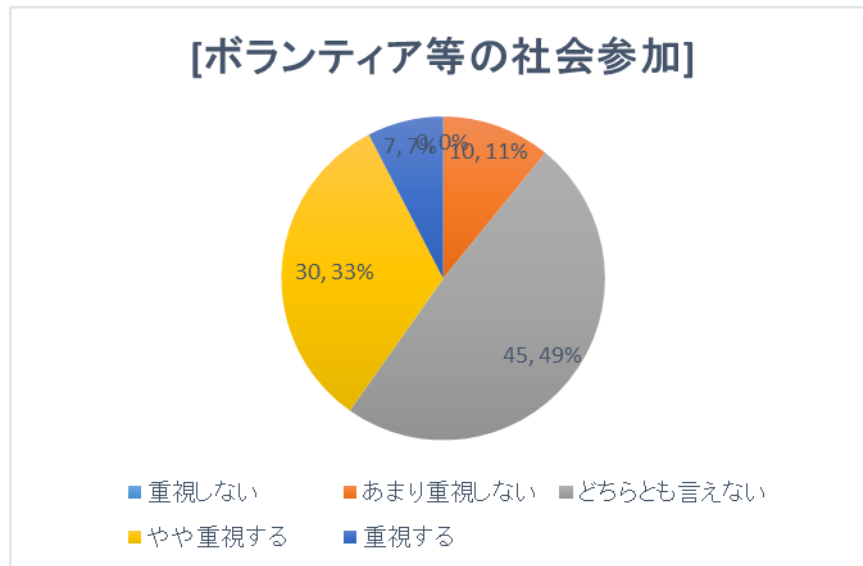
## 必要な資格



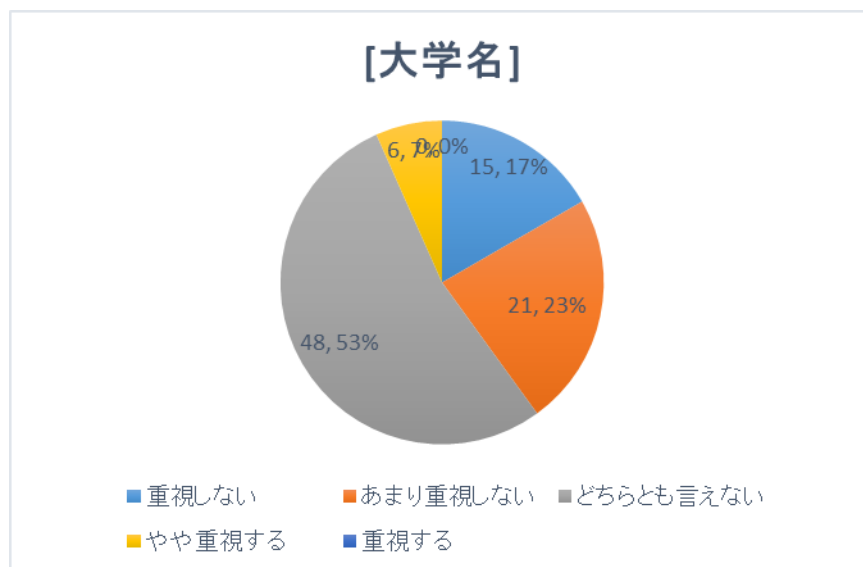
## 積極性







大学名



**[その他]**

学力や施設名にはこだわらず基本的な対応能力を重視している

子どもが好きなこと。子どもに対する情熱

笑顔と挨拶

人間性(誠実さ、素直さ、積極性等)

正職員の役割として、利用者を大切にしながら定型業務を行える事が大前提となります。加えて、業務推進のリーダー、後輩指導職員等を担えるコミュニケーション力の豊かな学生と一緒に仕事がしたいと考えています。

素直さ、健康(心と体)、向上心

他者に親身になれる

知的障害児者に対する支援の必要性の理解

動機(目指した職種の動機、本施設を志願した動機)の明確さ

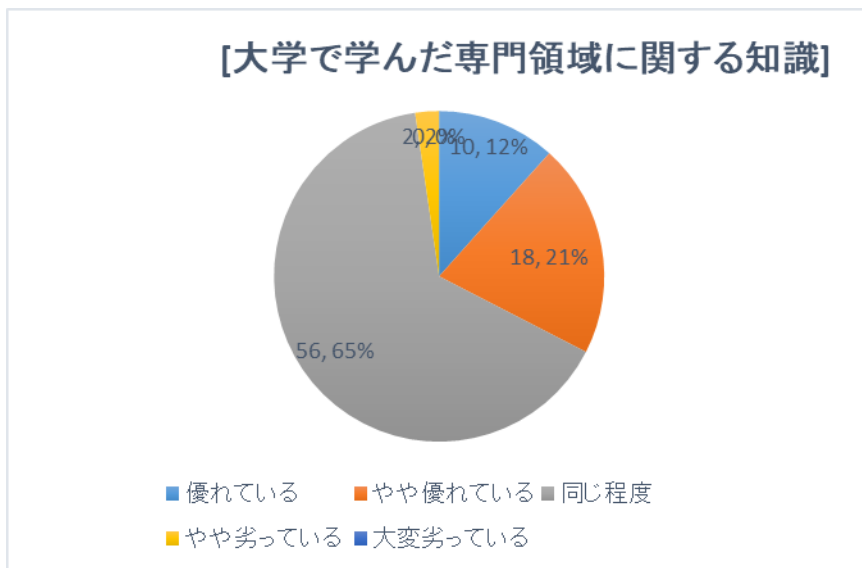
第一印象

優しさと丁寧さ

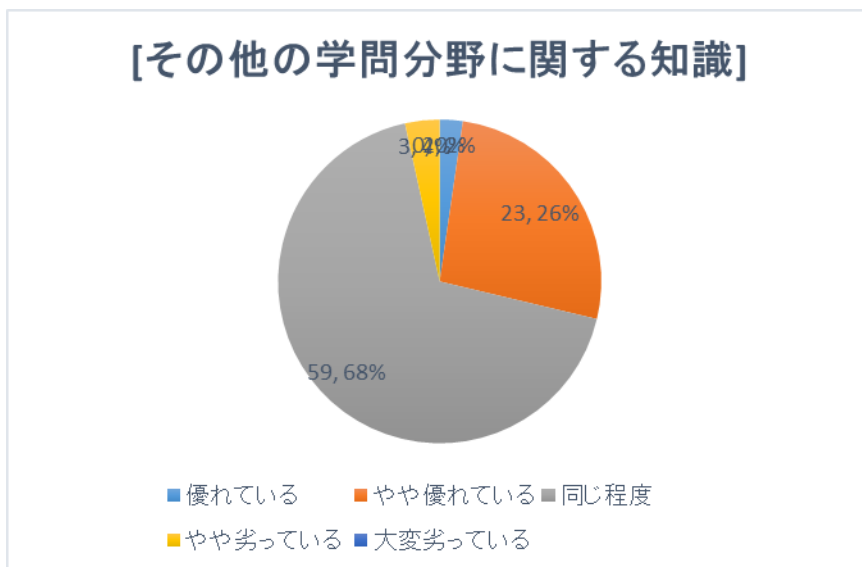
新卒者を採用するにあたり、必要な資格(57.62%)だけでなく、コミュニケーション力(64.69%)や礼儀・マナー(66.72%)を重視している就職先が多い。

Q2. 貴施設・機関が採用した大学卒業生の働く上での能力や資質について本学と他大学を比較して感じていること

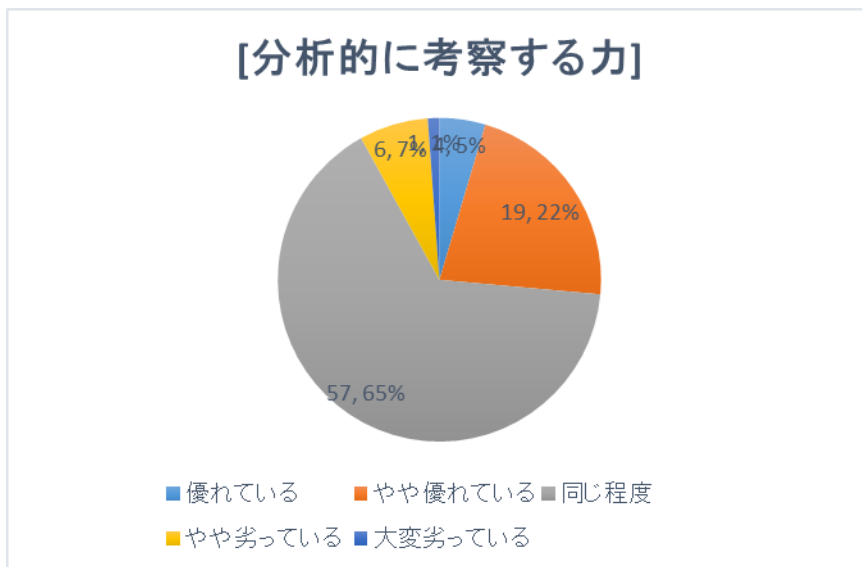
2-1 大学で学んだ専門領域に関する知識



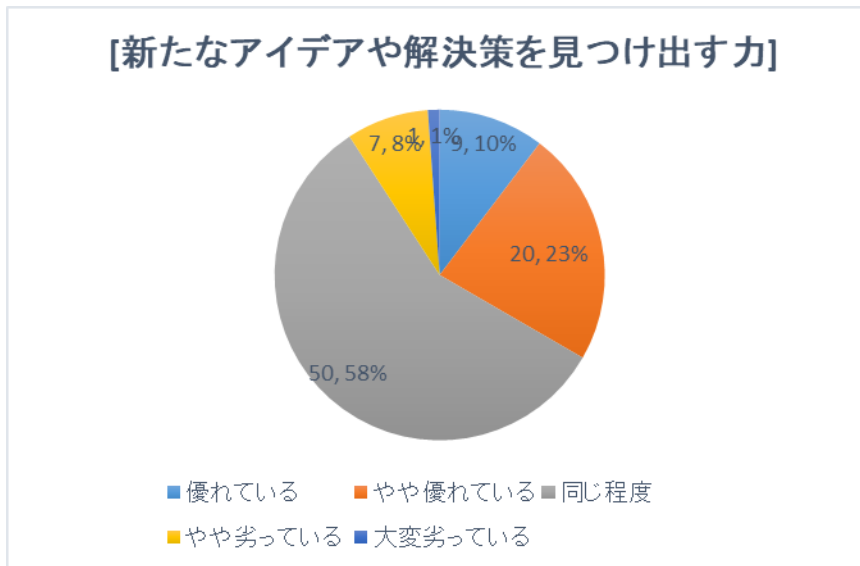
2-2 その他の学問分野に関する知識



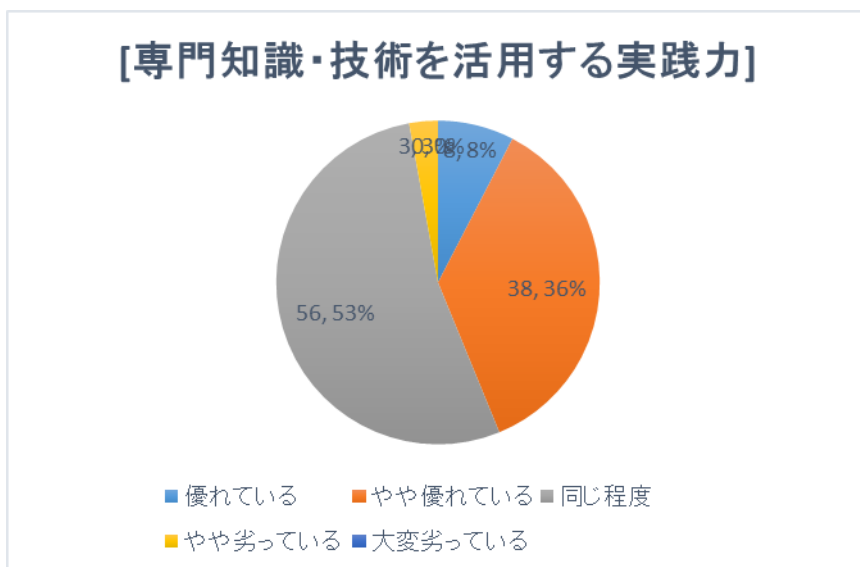
2-3 分析的に考察する力



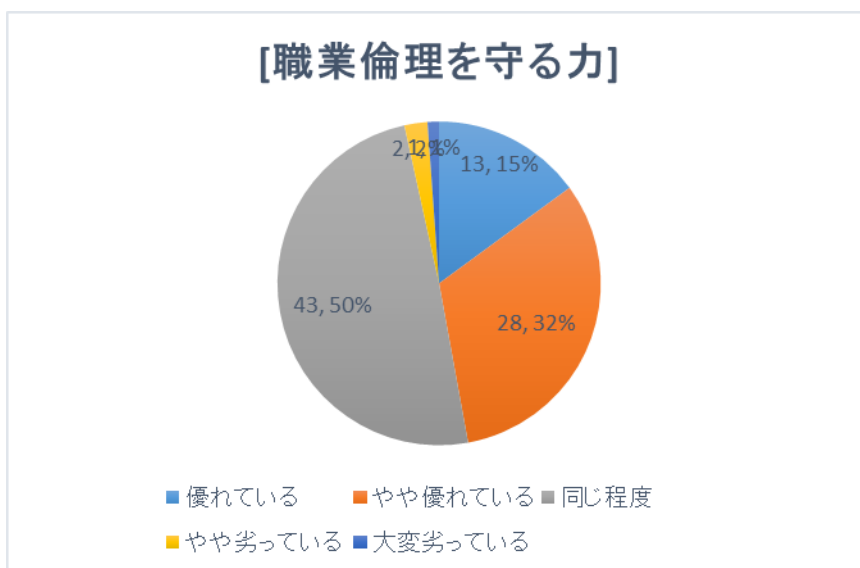
## 2-4 新たなアイデアや解決策を見つけ出す力



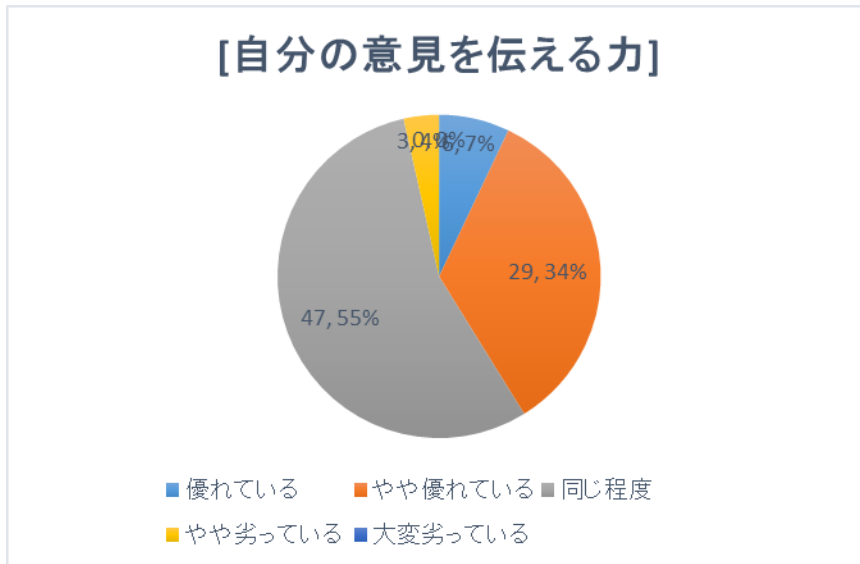
## 2-5 専門知識・技術を活用する実践力



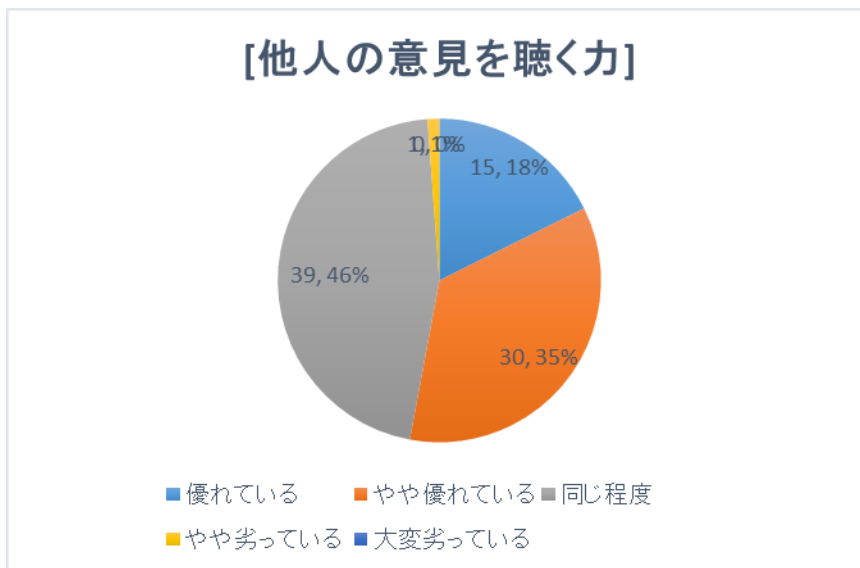
## 2-6 職業倫理を守る力



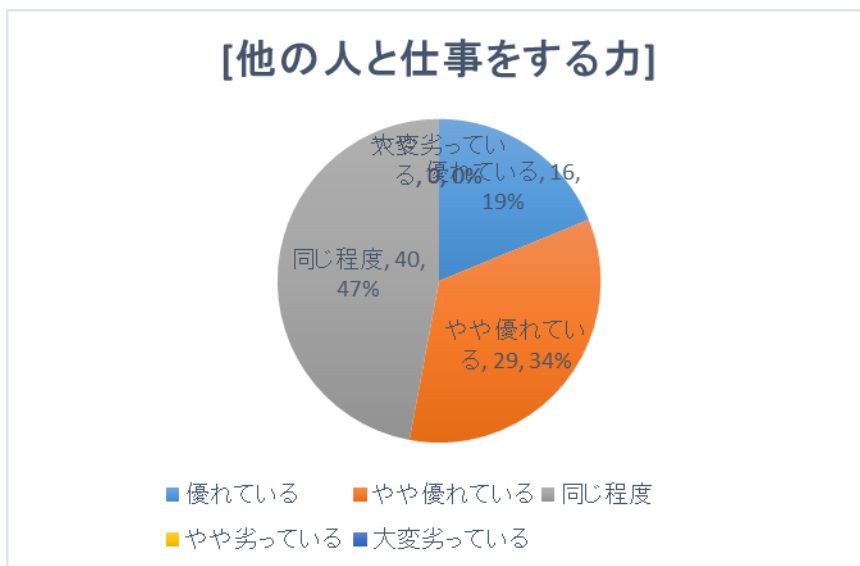
## 2-7 自分の意見を伝える力



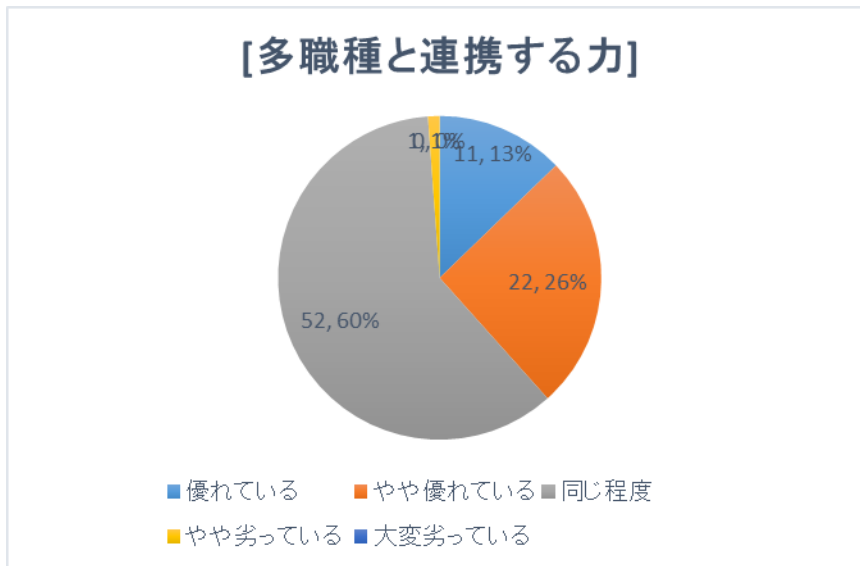
## 2-8 他人の意見を聴く力



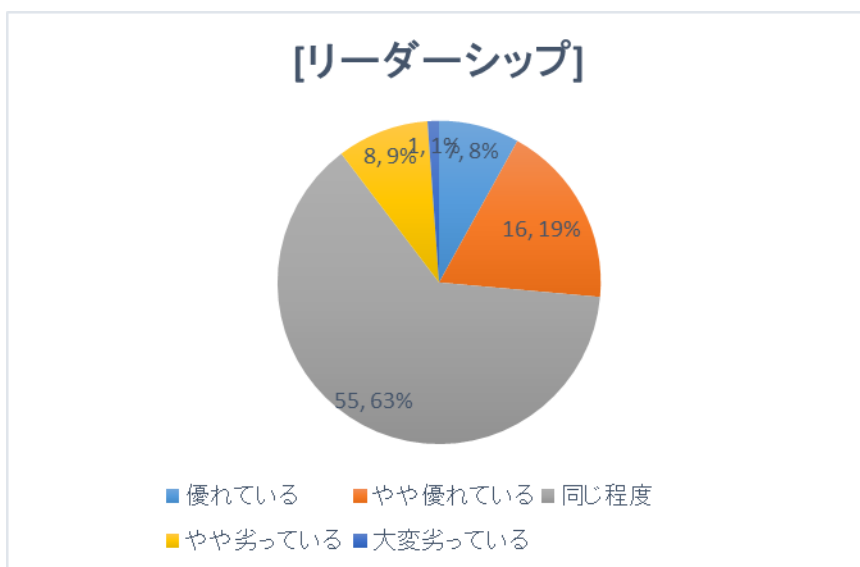
## 2-9 他人と仕事をする力



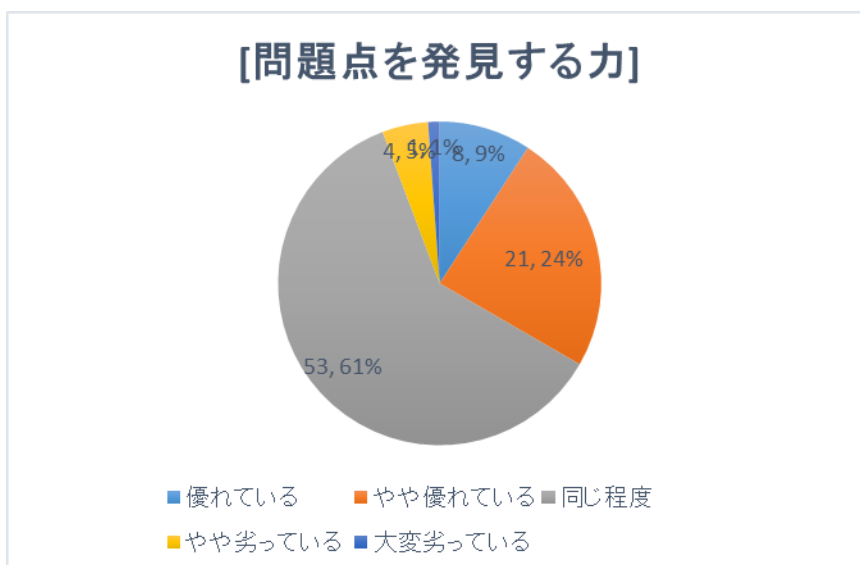
## 2-10 多職種と連携する力



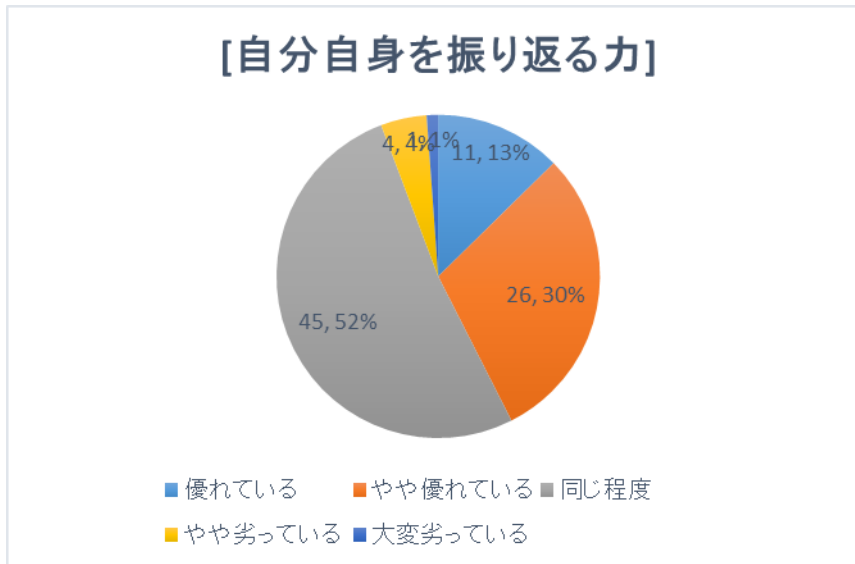
## 2-11 リーダーシップ



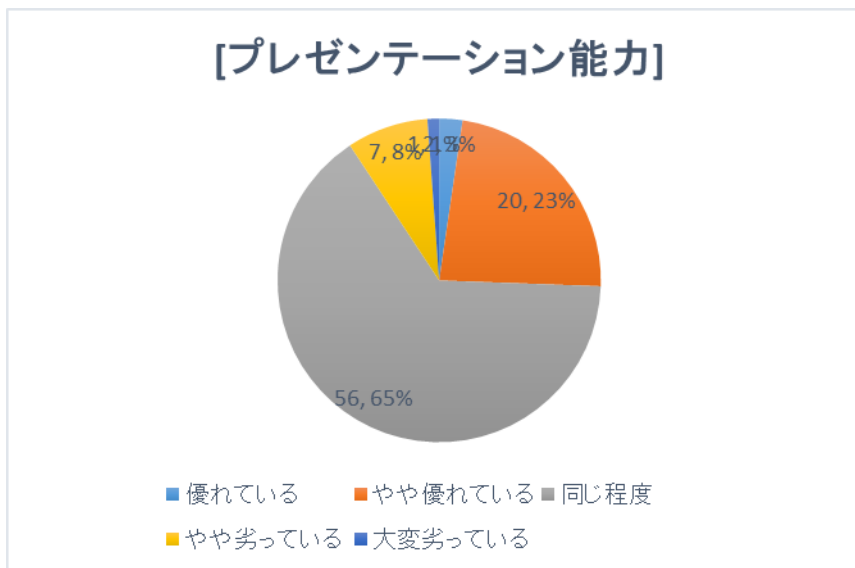
## 2-12 問題点を発見する力



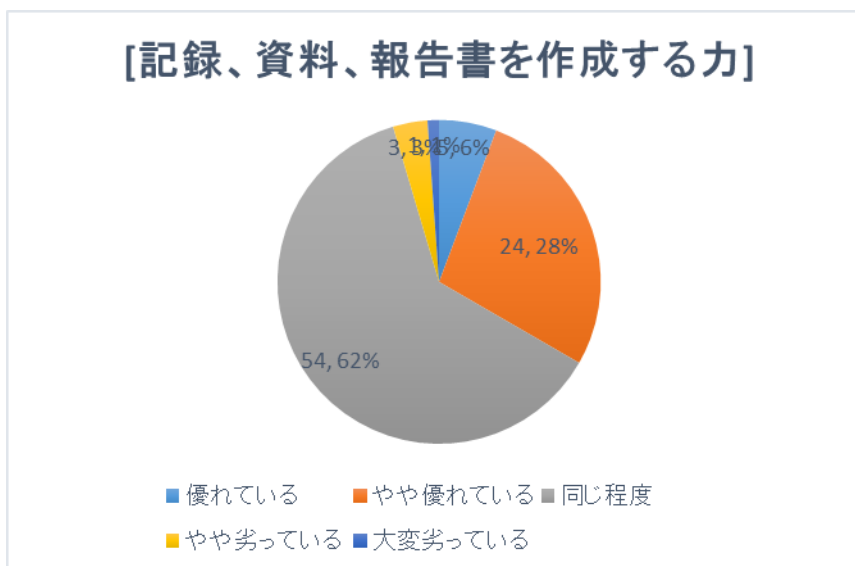
## 2-13 自身を振り返る姿勢

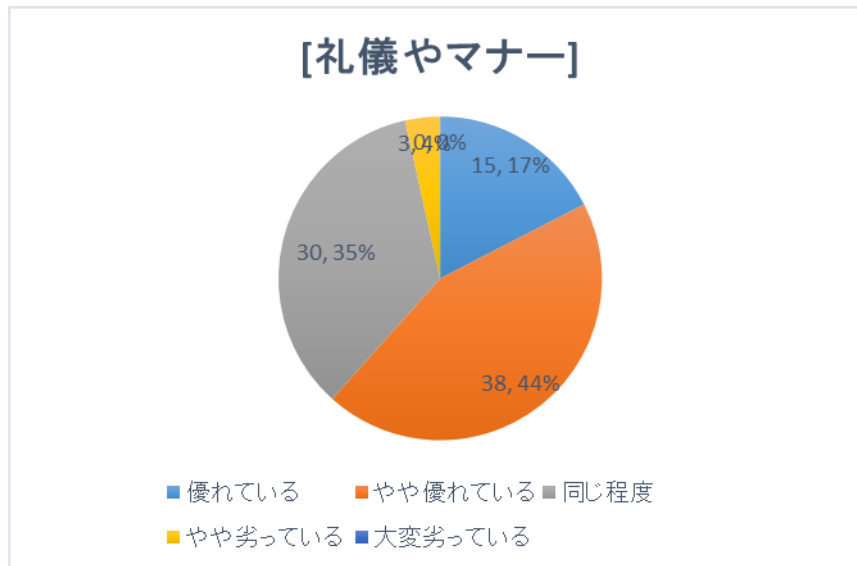


## 2-14 プレゼンテーション能力



## 2-15 記録、資料、報告書を作成する力





本学、卒業生の「礼儀やマナー」について他大学の学生と比較して優れている(15.17%)、やや優れている(38.44%)と他の項目と比較しても高い回答となっている。

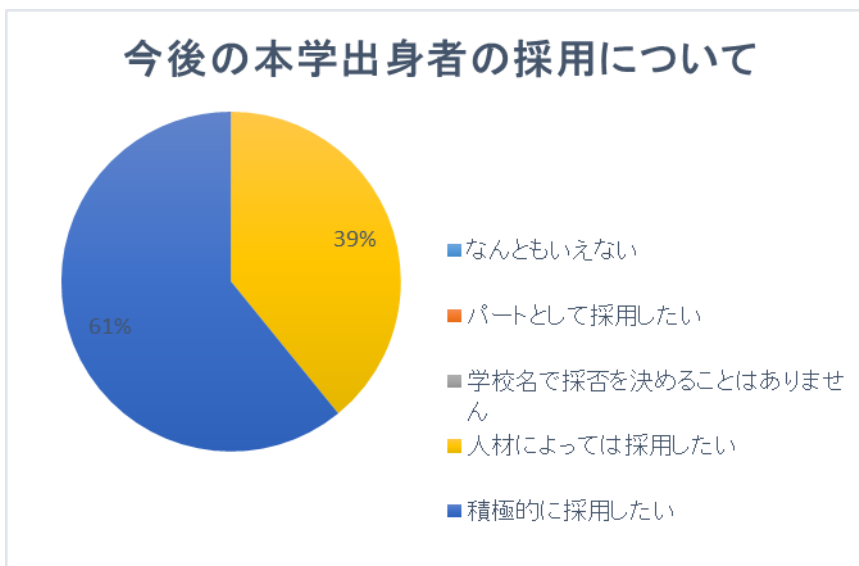
他の項目は、同じ程度の割合が高いが、「他人の意見を聴く力」「他の人と仕事をする力」の2項目についてはやや優れている割合は高い、反対に「分析する力」「自分の意見を伝える力」「リーダーシップ」「問題を発見する力」「プレゼンテーション能力」においては劣っている割合が高い。

### Q3.本学や卒業生に対してのイメージ

- 真面目に仕事に取り組んでいる
- 年度途中で退職をしました。自分で考え込んでしまって抜け出せなくなっていた。
- 素直で礼儀正しいイメージ
- 今後も医療福祉大学との連携を密に図っていきたい。
- 学生数が多いので一概には言えないが、障害者スポーツ大会のボラや前橋まつりのだんべえ踊りなど見ると元気の良い学生が多くいるイメージ
- 社会人としてのマナーの未熟さを感じています
- 専門性が高く、まじめな学生が多い
- 高い専門性と優れた人間性をそなえている
- 前向きに取り組む、将来期待できる
- 丁寧なサポートができる
- 素直で前向き
- 長く勤めている職員が多いので良い。
- 専門職についてよく勉強していると感じました。
- 勉強熱心な学生
- 自分なりに責任を持っています。
- 誠実 礼儀挨拶 当事者意識
- 礼儀正しく、自信の意見を持ち、コミュニケーション能力も高く、礼儀正しい。
- 社会人としての基本的姿勢を備えている。協調性もたかい。
- 真面目に取り組む
- 信頼できる 何でも任せられる
- とても優良
- 勉学だけでなく社会人としての教育がしっかりとされている
- 誠実
- 礼儀と積極性を重んじている

- 患者さまに対して優しい
- 仕事に対して取り組む姿勢がよく教育されている印象を受けます。学校教育を受けて、ボランティアや実習等で実際の現場を知る事で大きく成長されるのではと察します。「仁」すなわち真心を育てる建学の精神を今後も大切にしていきたいです。
- 明るく、何事にも意欲的なイメージがあります。
- はじめて採用させていただきましたが、ご利用者、ご家族、職員、誰に対しても丁寧な対応ができます。
- 規則がきちんとしている
- 協調性を持って堅実に業務をしている
- 学生時代に学ぶことが少なかったのかなという印象です。入職後、少しずつ成長していける人もいますし、全くどうにもならない人もいます。
- 看護研究が苦手、関連図が書けない、探求心が低い、個別性のある看護計画の立案が苦手、人柄が良い
- 個人差はありますが他校と比べるとおとなしいイメージです
- 多様な人間性ありイメージは絞り切れない
- 真面目 素直
- ボランティア精神が豊富
- 一生懸命何事も打ち込める力を持っている
- 卒業生は皆、真面目に努力し成長しようという姿勢が感じられます。しかし、中には臨床現場に順応できない卒業生もいるため、社会人基礎力の育成も踏まえた教育が病院の課題でもあると考えます。

Q4.今後、本学出身者の採用についてはどのようにお考えですか。



積極的に採用したい(61%)と多くの就職先が回答しており、人材によっては採用したい(39%)である。マイナスイメージとなる回答は0%であった。



Q5.群馬医療福祉大学・短期大学部の教育活動全般について、ご要望・ご意見がありましたら自由にお書きください。

- 地域の資源でのボランティア活動や実習を重視していただきたい。
- 群馬だけではなく他県にも目が行くように見学会などをして様々な保育の形態をみる必要性があると感じました。
- “貴学リハビリテーション学科の先生方には平素より大変お世話になっております。
- 貴学に関するのではなく、本アンケートに関する内容ですが、記述式で数字を記入は無く選択式にさせていただけたら大変ありがたいです。
- 貴学のことでなく大変恐縮ですが、よろしく願い致します。”
- 今後ともご指導よろしくお願いいたします。
- 福祉系の就職先の就職活動も早めると良いと感じます。（卒業生の学部の複数選択ができませんでしたが、短大卒の職員もいます。選択肢にはありませんが群馬社会福祉専門学校の卒業生もいます）
- 就職説明会等ありましたら、是非参加させていただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。
- “御校の卒業生が、法人内でとても活躍してくれています。優秀な学生を輩出されている印象ですが、やはり個人差があり辛口の点数になって申し訳ありません。
- 今後ともよろしくお願いいたします。”
- 座学と実践、両方の質を保って、群馬県の福祉業界のレベルアップに貢献して欲しいです
- 幼児教育者としてプライドを持って役割を果たせる就労環境を整えています。引き続き学生さんご紹介をよろしくお願いいたします。
- 貴校には優しい印象を受ける学生が多くいらっしゃいますので、積極的に生徒の皆様を採用したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。
- 1度ご挨拶に伺いたいです。
- 作業療法士、医事課職員、看護師と貴大学卒業生が多く在籍しております。引き続き宜しくお願い致します。
- 1、2年目では、分析評価は難しいです。向上心や続けることによって変わってくる事が多い為。
- いつもありがとうございます。群馬県の新卒介護福祉士養成教育は御校（御法人）が生命線のような気がしています。介護志望の高校生については厳しい状況が続くと思いますが今後ともぜひ頑張ってください。
- 一般的な意見としてですが、看護の質として求められる観察力、考察力、分析力が求められることは基本ですが、自分の言葉で表現できることが一番重要と考えます。自分の観察したことをタイムリーに表現できることが患者の安全と安楽につながっていくことを理解し実施できるような人材育成を望みます。今年入職した方はとても慎重派で、患者さんとも頑張っておコミュニケーションを取っています。周囲の様子を伺いながら発言している様子から傾聴力も高いと感じています。入職3か月でやっと慣れたところなので辛口評価ですみません。
- 挨拶、礼儀が身についている
- 施設見学等に来ていただいても非常にしっかりとした学生さんが多く素晴らしい教育をされているのだと感じております。新規施設という事もあり、積極的に若い人材を育成していきたいと考えております。ぜひ今後ともよろしくお願い致します。
- 施設実習等受け入れ可能です。よろしくお願い致します。
- 知的障害児者に対する支援の必要性や意義をより深く理解する為の機会として、施設実習を補完するかたちでの講義、講演などの機会を設定して頂ければ有り難い。
- “現在は新型コロナウイルス感染防止の為、御校でも大規模な就職説明会等を実施するのが難しいのではと察します。美里会は、働きながら更なる資格所持（看護福祉士・看護師・調理師等）を目指せる「マルチタスク」な職員育成にも力を入れております。興味があれば是非一度美里会の法人説明会にご出席いただけますよう学生の皆様へお声掛けいただくと幸いです。

- アンケート記入者である私自身も群馬医療福祉大学（群馬社会福祉大学一期生）の卒業生です。出身大学と一緒に働く事を楽しみにしています。何卒宜しくお願い申し上げます。”
- 専門知識を高めるまえに社会人になる学びが必要であり、重要なのではないかと感じます。当院だけが感じらるのかもしれませんが。
- 専門職として伸びていける学生を期待しています。
- 就業している本学卒業生はおりません。今後とも、よろしくお願い致します。
- 看護研究能力の習得、探求心
- たまに挨拶のできない子がいる。朝園長とバツタリ会って、園長から挨拶してもスマホを見ていて無視しようとした。挨拶の大切さを教えられますか。
- ”就業中の貴学卒業生の卒業学部・専攻の項目において、複数の選択が出来ませんでしたので、追記させていただきます。
- 該当する学部・専攻は、[看護部] [理学療法専攻] [作業療法専攻]となります。
- 採用において重視する点は、当院看護部、理学療法室、作業療法室の平均点となります。
- お手数おかけしまして恐縮でございますが、よろしくお願いいたします。”
- 他大学も含め学生全般に言えることですが、社会人としての基礎力がもう少し高まると病院という組織に、いち早く馴染むことができ、成長のスピードもアップすると思います。大学での教育で、その点をご指導いただけると病院としてより看護師教育の充実が図れると考えます。
- 多職種連携の中、人間性を重視する傾向があるかと思えます。